

第189回柏崎しんきん地区内経済指標

(平成23年12月)

柏崎信用金庫

1. 人口・世帯数動向

【単位：人、世帯、％】

地区別	人口			世帯		
	人数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
中心部	9,639	-0.48	-0.12	4,092	0.93	-0.17
東部地区	14,396	0.04	-0.15	5,728	0.13	-0.08
西部地区	10,605	-0.69	0.09	4,002	-0.29	0.07
駅南地区	6,280	0.28	0.00	2,696	1.23	-0.11
半田地区	3,617	0.00	-0.44	1,365	0.44	-0.36
横山地区	5,676	0.03	0.01	1,906	1.32	0.15
茨目・田尻地区	6,981	0.10	-0.14	2,371	0.93	-0.12
荒浜地区	5,039	-0.82	-0.09	2,014	-0.39	-0.09
その他地区	20,249	-1.65	-0.22	7,175	0.08	-0.08
西山町地区	6,219	-0.51	-0.14	2,145	0.84	0.04
高柳町地区	1,814	-4.22	-0.22	820	-2.38	0.00
柏崎市計	90,515	-0.63	-0.12	34,314	0.33	-0.06
刈羽村	4,856	-0.61	-0.26	1,570	0.89	-0.31
小国地区（長岡市）	6,134	-2.15	-0.14	2,111	-0.37	-0.14
出雲崎町	5,061	-1.13	-0.25	1,804	-0.22	-0.05
合計	106,566	-0.75	-0.13	39,799	0.29	-0.08

（資料出所：柏崎市、各市町村）

地域全体の人口動向は、前年同月比では引き続きすべての市町村・地区で減少しており、柏崎市で583人、0.63％、刈羽村で30人、0.61％、小国地区（長岡市）で135人、2.15％、出雲崎町で58人、1.13％とそれぞれ減少し、全体では806人、0.75％の減少となっている。また、前月比においても、柏崎市で112人0.12％、刈羽村で13人、0.26％、小国地区で9人、0.14％、出雲崎町で13人、0.25％減少したため、全体では147人、0.13％減少している。

一方、世帯数は、前年同月比では小国地区で8世帯、0.37％、出雲崎町で4世帯、0.22％減少したが、柏崎市で116世帯、0.33％、刈羽村で14世帯、0.89％と増加したことから、全体では118世帯、0.29％の増加となった。また、前月比においては、柏崎市で24世帯、0.06％、刈羽村で5世帯、0.31％、小国地区で3世帯、0.14％、出雲崎町で、1世帯、0.05％とすべての市町村・地区で減少した結果、全体では33世帯、0.08％減少している。

2. 労働需給状況

【単位：人、倍、％】

	柏崎職安	新潟県	前年同月比		前月比	
			柏崎	県	柏崎	県
月間有効求人	1,254		24.77		-3.53	
月間有効求職者	1,901		0.31		-5.70	
月間有効求人倍率	0.66	0.72	0.13*	0.12*	0.02*	0.02*

*印は差し引き計算

（資料出所：柏崎公共職業安定所）

景気の同時指標である柏崎職業安定所管内の労働需給状況は、有効求人・求職状況（パートを含む全数）では、月間有効求人数が1,254人と前年同月比で249人、24.77％の増加となったが、前月比では46人、3.53％減少している。

月間有効求職者数は、1,901人と前年同月比で6人、0.31％の増加となり、前月比では115人、5.70％減少している。

以上の結果、月間有効求人倍率は0.66倍と前年同月比で0.13ポイント上回り、前月比では0.02ポイント上回っている。なお、県平均0.72倍と比べると0.06ポイント下回っている。

また、新規求人・求職状況（パートを含む全数）については、月間新規求人数が457人と前年同月比で67人、17.17％の増加、月間新規求職者数が493人と前年同月比で2人、0.40％減少した結果、月間新規求人倍率は0.93倍となり、前年同月の0.79倍に比べて0.14ポイント上回っている。

3. 建築確認申請

【単位：件】

	当 月 の 申 請			平成23年度累計	
	件 数	前年同月比	前 月 比	件 数	前年同月比
一 般 住 宅（併用）	21	2	0	287	80
共 同 住 宅	5	5	2	29	24
事 務 所	0	0	0	4	0
作 業 所・工 場	1	1	1	14	4
営 業 建 物	2	1	2	18	7
公 共 建 物	0	0	0	1	0
そ の 他	3	2	-11	67	-1
合 計	32	11	-6	420	114

(資料出所： 柏崎市建築住宅課)

建築確認申請の状況については、平成23年3月までは市受付分のみの集計でしたが、平成23年4月からは民間確認検査機関の受付件数を含む集計を掲載しております。なお、対前年同月比は平成24年3月分までは市受付分との対比となっております。当月の申請合計は32件と前年同月比で11件増加したが、前月比では6件の減少となっている。なお、工種全体の申請内容は、新築が26件、増築が4件、改築が2件となっており、また一般住宅（併用）21件における市内・市外施工業者別の確認申請の状況は、市内施工業者が12件（うち新築8件、増築2件、改築2件）、市外施工業者が9件（うち新築8件、増築1件）、となった。

4. 電力使用量

【単位：口、kwh、%】

	契 約 口 数			使 用 量		
	口 数	前年同月比	前 月 比	使 用 量	前年同月比	前 月 比
電 灯	65,675	0.67	0.06	22,357	-2.96	28.68
電 力	10,668	-2.67	1.21	38,290	-3.79	3.02

(資料出所： 東北電力(株)柏崎営業所)

〔 電灯は、家庭・道路照明・一般器機等に100Vの電源。
電力は、工場・スーパー・モーター動力等主に200Vの電源。 〕

契約口数は、電灯が前年同月比で439口、0.67%増加し、前月比でも、42口、0.06%増加している。一方、電力においては、前年同月比で293口、2.67%減少したが、前月比では128口、1.21%増加している。

使用量は、電灯が前年同月比で683kwh、2.96%減少したが、前月比では、4,983kwh、28.68%増加している。一方、電力においては、前年同月比で1,509kwh、3.79%減少、前月比では、1,125kwh、3.02%の増加となっている。

5. ガス供給量・水道給水量

【単位：m³、%】

	ガ ス 供 給 量			水 道 給 水 量		
	供 給 量	前年同月比	前 月 比	給 水 量	前年同月比	前 月 比
家 庭 用	1,281,116	-3.26	30.22	660,991	-0.95	-3.69
営 業 用	257,887	8.32	52.82	108,087	-7.50	-4.45
工 場 用	798,148	13.83	6.36	128,567	-9.08	-0.28
官 公 学 校 用	550,658	8.75	73.37	71,159	-3.94	-1.66
そ の 他				30	-42.30	-91.15
合 計	2,887,809	4.25	30.04	968,834	-3.09	-3.22

(資料出所： 柏崎市ガス水道局)

柏崎地域でのガス供給量は、用途合計では前年同月比で117,950m³、4.25%増加し、前月比では667,256m³、30.04%と大幅な増加となっている。用途別内訳を見ると、前年同月比では、家庭用を除くすべての用途で増加しており、前月比では、すべての用途で増加している。

一方、水道給水量においては、前年同月比で30,960m³、3.09%の減少となり、前月比でも32,300m³、3.22%減少している。用途別内訳を見ると、前年同月比、前月比ともすべての用途で減少している。

6. 北陸自動車道利用状況

【単位：台、％】

	入 口			出 口		
	台 数	前年同月比	前 月 比	台 数	前年同月比	前 月 比
柏 崎	83,618	-3.58	-4.50	86,667	-4.02	-6.11
西 山	36,392	-3.63	-7.51	32,913	-3.92	-8.25
米 山	15,978	-1.72	-31.06	15,262	-1.60	-18.87
合 計	135,988	-3.38	-9.39	134,842	-3.73	-8.27

(資料出所：柏崎市産業振興部観光交流課)

柏崎地域の物流指標となる高速道路出入口の交通量は、入口が全体では前年同月比で4,766台、3.38%減少しており、前月比では14,107台、9.39%減少している。

一方、出口においては、全体では前年同月比で5,229台、3.73%の減少、前月比でも12,158台、8.27%の減少となっている。

インター別で見ると、前年同月比では、すべてのインターで減少、前月比でも、入口・出口ともにすべてのインターで減少している。

7. 市内民間金融機関預金・貸出金残高

【単位：百万円、％】

	預 金			貸 出 金		
	残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
末 残	360,091	0.00	1.62	150,393	-0.19	1.54
平 残	357,294	0.29	0.02	147,778	-0.21	0.36

預金は、末残が前年同月比で20百万円、0.00%減少したが、前月比では、5,747百万円、1.62%増加している。また、平残においては、前年同月比で1,043百万円、0.29%増加し、前月比でも80百万円、0.02%増加している。

一方、貸出金は、末残が前年同月比で298百万円、0.19%の減少となったが、前月比では2,293百万円、1.54%増加している。平残においては、前年同月比で312百万円、0.21%減少したが、前月比では、534百万円、0.36%の増加となった。

8. 手形交換高

【単位：枚、百万円、％】

	枚数/金額	前年同月比	前 月 比
交 換 枚 数	27,727	-7.61	0.50
交 換 金 額	17,055	-3.01	-14.75
不 渡 り 手 形 枚 数	14	250.00	-54.83
不 渡 り 手 形 金 額	11	127.18	-66.81

(資料出所：長岡手形交換所)

当金庫が参加している長岡手形交換所における手形交換高は、交換枚数が前年同月比で2,285枚、7.61%減少したが、前月比では140枚、0.50%増加している。また、交換金額においては前年同月比で529百万円、3.01%減少しており、前月比では2,951百万円、14.75%の減少となっている。なお、不渡手形は14枚、11百万円発生している。

法的整理（負債1,000万円以上）による県内企業倒産2件（前年同月4件、前月9件）、負債総額46億円（同6億円、同88億円）となっている。地区別では、中越地区で1件（長岡市1件）、下越地区で1件（胎内市1件）発生している。業種別は、サービス業1件、建設業1件となっており、倒産原因は、販売不振1件、設備投資の失敗が1件となっている。

当月の企業倒産は、前年同月比では、件数で2件の減少となったが、負債総額では39億円の増加となっており、前月比では件数は7件減少し、負債総額は42億円減少している。なお、負債総額10億円以上の大型倒産が1件発生している。

県内経済は、持ち直しの動きが続いているものの、弱い動きも見られ依然として厳しい状況にある。円高やデフレ等による企業の先行きへの不安がうかがわれ、欧米をはじめとする海外の経済情勢に留意する必要がある。